

議員報酬算定の基準方式」による議員報酬の算定について(会長試案)

国会議員の歳費を基準とする考え方

(ア)

(国会議員の歳費)	(一般職の公務員の最高の給料額)	(青森市職員の最高の給料額)	(青森市議会議員報酬月額(案))
1,294,000	÷	1,198,000 × 537,700	581,000円 (580,788円)

(イ)

(国会議員の歳費)	(国会議員の職務遂行日数 / 市議会議員の職務執行日数)	(青森市議会議員報酬月額(案))
1,294,000	× 0.45	582,000円 (582,300円)

青森市議会会議日数等比較

当該団体の長の給与額を基準とする考え方

(ア)

(青森市長給料月額(改正案))	(議員報酬/長給料)	(青森市議会議員報酬月額(案))
1,000,000	× 0.594 =	594,000 円

中核市比較

(イ) 《参考》

首長に対する議員の職務活動時間の比率による算定

(青森市長給料月額(改正案))	(三重県議会の例)	(青森市議会議員報酬月額(案))
1,000,000	× 0.7 =	700,000 円
(青森市長給料月額(改正案))	(会津若松市議会の例)	(青森市議会議員報酬月額(案))
1,000,000	× 0.54 議員185日 市長345日 =	540,000 円
(青森市長給料月額(改正案))	(修正后会津若松市議会の例)	(青森市議会議員報酬月額(案))
1,000,000	× 0.49 議員169日 市長345日 =	490,000 円

議員報酬算定の基準方式」による議員報酬の算定について(会長試案)

《 参考》

衆議院・青森市議会会期日数等比較 (H22年中)

	衆議院	青森市議会	市議会 / 衆議院
会期	222 日	105 日	47.3%
本会議開催日数	62 日	30 日	48.4%
委員会開催日数	24.9 日	9.6 日	38.6%

(45%)

《 参考》

中核市市長給料平均	中核市議員報酬平均	議員報酬 / 市長給料
1,035,572 円	615,151 円	59.4%